

平成 23 年度県民アンケート調査結果

～平成 18 年度調査との比較～

1 調査結果の比較について

重要度

(主な特徴)

「安心で質の高い医療の確保」、「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」、「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」など医療福祉に関連する項目や「良好な水・大気環境の保全」、「資源循環型社会の形成」など環境に関連する項目が前回と同様上位に入っている。

「雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり」が前回よりも順位を上げて上位に入っている。

また、「災害に強い県土づくり」や「地域防災体制の強化」といった防災関連の項目も前回よりも順位を上げて上位に入っている。

前回（平成 18 年度）調査との順位比較（重要度）

順位	主要施策番号	主要施策名(項目)	スコア	前回順位
1	3-02	安心で質の高い医療の確保	8.74	2 位
2	1-03	良好な水・大気環境の保全	8.69	3 位
3	3-03	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	8.66	9 位
4	1-05	資源循環型社会の形成	8.59	4 位
5	2-08	雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり	8.48	17 位、23 位
6	3-08	災害に強い県土づくり	8.46	22 位
7	3-09	地域防災体制の強化	8.46	10 位
8	3-04	高齢者がいきいきと生活できる社会づくり	8.42	20 位
9	4-01	確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実	8.34	5 位
10	1-01	参加と連携で取り組む地球温暖化対策の推進	8.31	1 位
11	3-10	犯罪のない社会づくり	8.31	8 位
12	1-02	未来へつなぐ森林づくり	8.10	11 位
13	3-11	交通安全対策の推進	8.08	7 位
14	3-13	食品・医薬品等の安全確保	8.06	13 位
15	3-05	障害者が自立して生活できる社会づくり	8.03	16 位
16	1-08	農山村における多面的機能の維持	7.96	新規
17	3-01	健康長寿県の確立	7.96	12 位
18	2-03	地域が輝く元気な農業・農村の構築	7.95	15 位
19	3-06	地域の支え合いによる福祉の推進	7.84	6 位
20	1-04	豊かな自然環境の保全	7.84	26 位
21	5-07	快適で暮らしやすいまちづくり	7.81	27 位、40 位
22	1-07	美しく魅力的な景観づくり	7.79	36 位
23	4-02	生涯を通じた学びや育ちの環境づくり	7.78	19 位、44 位

順位	主要施策 番号	主要施策名(項目)	スコア	前回順位
24	3-07	誰もが安心できる日常生活支援の充実	7.60	新規
25	2-02	観光立県「長野」の再興	7.56	38位
26	2-01	世界へ飛躍するものづくり産業の構築	7.54	30位、41位
27	5-09	道路ネットワークの整備	7.51	18位、29位
28	2-04	持続可能な林業・木材産業の振興	7.50	34位
29	5-10	公共交通ネットワークの確保	7.47	33位
30	6-02	行財政改革の推進	7.45	14位、24位
31	1-06	環境保全活動の推進	7.43	25位
32	5-06	元気な農山村づくり	7.42	新規
33	3-12	消費生活の安定と向上	7.13	32位
34	2-06	活力ある商業・サービス業の振興	7.13	35位
35	2-07	長野県のブランド創出促進と発信力向上	7.09	新規
36	5-01	市町村が主役の地域経営の確立	7.08	31位
37	5-03	人権が尊重される社会づくり	7.04	28位
38	5-04	男女共同参画社会づくり	6.96	37位
39	5-08	高速交通ネットワークの整備	6.76	43位
40	4-03	生活を彩る文化芸術の振興	6.74	39位、47位
41	2-05	地域に根ざした建設産業の振興	6.70	42位
42	6-01	県民との協働と開かれた県政	6.67	21位
43	5-11	高度情報通信ネットワーク社会の推進	6.66	48位
44	5-02	ボランティア・NPOが活躍できる環境づくり	6.65	45位
45	4-04	豊かなスポーツライフの実現	6.57	46位
46	5-05	国際性あふれる社会づくり	6.32	49位

満足度

(主な特徴)

「資源循環型社会の形成」、「良好な水・大気環境の保全」、「美しく魅力的な景観づくり」などの横目が前回よりも大きく順位を上げて上位に入っており、環境に関連する項目が全般的に順位を上げている。

「食品・医薬品等の安全確保」、「健康長寿県の確立」などの項目が前回と同様上位に入っている。

前回1位であった「消防防災体制の強化」は大きく順位を下げている。

「雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり」が最下位となっている。

前回(平成18年度)調査との順位比較(満足度)

順位	主要施策番号	主要施策名(項目)	スコア	前回順位
1	1-05	資源循環型社会の形成	5.98	47位
2	3-13	食品・医薬品等の安全確保	5.83	3位
3	3-01	健康長寿県の確立	5.80	7位
4	1-03	良好な水・大気環境の保全	5.54	37位
5	1-07	美しく魅力的な景観づくり	5.44	19位
6	5-08	高速交通ネットワークの整備	5.44	9位
7	4-04	豊かなスポーツライフの実現	5.40	4位
8	1-04	豊かな自然環境の保全	5.36	28位
9	3-11	交通安全対策の推進	5.31	24位
10	5-07	快適で暮らしやすいまちづくり	5.28	8位、13位
11	4-03	生活を彩る文化芸術の振興	5.27	2位、11位
12	5-02	ボランティア・NPOが活躍できる環境づくり	5.23	12位
13	5-03	人権が尊重される社会づくり	5.18	15位
14	1-06	環境保全活動の推進	5.17	41位
15	3-10	犯罪のない社会づくり	5.16	25位
16	3-12	消費生活の安定と向上	5.15	6位
17	5-04	男女共同参画社会づくり	5.12	18位
18	4-02	生涯を通じた学びや育ちの環境づくり	5.12	5位、26位
19	6-01	県民との協働と開かれた県政	5.04	42位
20	5-09	道路ネットワークの整備	5.03	16位、20位
21	3-04	高齢者がいきいきと生活できる社会づくり	5.03	29位
22	2-01	世界へ飛躍するものづくり産業の構築	5.01	27位、32位
23	5-11	高度情報通信ネットワーク社会の推進	5.00	14位
24	5-05	国際性あふれる社会づくり	4.96	10位
25	1-01	参加と連携で取り組む地球温暖化対策の推進	4.95	49位
26	3-06	地域の支え合いによる福祉の推進	4.95	23位
27	4-01	確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実	4.93	38位
28	3-08	災害に強い県土づくり	4.92	22位
29	3-02	安心で質の高い医療の確保	4.90	33位

順位	主要施策 番号	主要施策名(項目)	スコア	前回順位
30	2-02	観光立県「長野」の再興	4.88	30位
31	5-01	市町村が主役の地域経営の確立	4.84	17位
32	1-02	未来へつなぐ森林づくり	4.84	36位
33	3-05	障害者が自立して生活できる社会づくり	4.77	21位
34	5-06	元気な農山村づくり	4.76	新規
35	3-09	地域防災体制の強化	4.74	1位
36	2-05	地域に根ざした建設産業の振興	4.69	35位
37	2-07	長野県のブランド創出促進と発信力向上	4.67	新規
38	3-07	誰もが安心できる日常生活支援の充実	4.58	新規
39	6-02	行財政改革の推進	4.51	43位、45位
40	3-03	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	4.49	31位
41	5-10	公共交通ネットワークの確保	4.45	39位
42	2-04	持続可能な林業・木材産業の振興	4.44	44位
43	2-03	地域が輝く元気な農業・農村の構築	4.25	40位
44	1-08	農山村における多面的機能の維持	4.23	新規
45	2-06	活力ある商業・サービス業の振興	4.07	48位
46	2-08	雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり	3.69	34位、46位

2 調査方法について

調査票郵送によるアンケート方式で実施

〔平成 23 年度：有効回答数 1,206 (60.3%)
平成 18 年度：有効回答数 2,665 (48.5%)〕

今回の調査では、前回の 49 項目から項目の統合・新設により 46 項目に調査項目を減じており、スコアの算出方法（配点）も異なる。（下表等参照）

以上のことから、前回調査と単純に比較することは困難であるため、幅をもって理解する必要がある。

< 前回の調査項目との対応表 >

今回		区分	18年度調査	
	主要施策名(項目)			項目
1-01	参加と連携で取り組む地球温暖化対策の推進	継続	6	地球温暖化の防止
1-02	未来へつなぐ森林づくり	継続	5	豊かな森林の整備
1-03	良好な水・大気環境の保全	継続	3	水環境及び大気環境の保全
1-04	豊かな自然環境の保全	継続	4	多様な自然環境の保全
1-05	資源循環型社会の形成	継続	2	循環型社会の形成
1-06	環境保全活動の推進	継続	1	環境保全活動への参加
1-07	美しく魅力的な景観づくり	継続	7	良好な景観の形成
1-08	農山村における多面的機能の維持	15,16 に関連し新規設定	(15)	農業の振興
			(16)	林業の振興
2-01	世界へ飛躍するものづくり産業の構築	12,13 を統合	12	新しい産業の創出・育成
			13	創造性豊かな工業の振興
2-02	観光立県「長野」の再興	継続	17	観光産業の振興
2-03	地域が輝く元気な農業・農村の構築	継続	15	農業の振興
2-04	持続可能な林業・木材産業の振興	継続	16	林業の振興
2-05	地域に根ざした建設産業の振興	継続	18	建設業の振興
2-06	活力ある商業・サービス業の振興	継続	14	商店街・商業の活性化
2-07	長野県のブランド創出促進と発信力向上	17 に関連し新規設定	(17)	観光産業の振興
2-08	雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり	28,29 を統合	28	人材の育成と就業の促進
			29	安心して働ける社会づくり
3-01	健康長寿県の確立	継続	23	健康づくりと病気の予防
3-02	安心して質の高い医療の確保	継続	24	安心して暮らせるための医療の確保
3-03	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	継続	26	子育て環境の整備
3-04	高齢者がいきいきと生活できる社会づくり	継続	44	高齢者や障害者が活躍する社会づくり
3-05	障害者が自立して生活できる社会づくり	継続	27	障害児(者)施策の充実
3-06	地域の支え合いによる福祉の推進	継続	25	高齢者介護サービスの充実
3-07	誰もが安心できる日常生活支援の充実	24,25,26,27 に関連し新規に設定	(24)	安心して暮らせるための医療の確保
			(25)	高齢者介護サービスの充実
			(26)	子育て環境の整備
			(27)	障害児(者)施策の充実
3-08	災害に強い県土づくり	継続	36	治山、治水、砂防の推進
3-09	地域防災体制の強化	継続	37	消防・防災体制の充実・強化
3-10	犯罪のない社会づくり	継続	38	犯罪のない社会づくり

今回		区分	18年度調査	
	主要施策名(項目)			項目
3-11	交通安全対策の推進	継続	39	交通安全の確保
3-12	消費生活の安定と向上	継続	40	消費生活の安全確保
3-13	食品・医薬品等の安全確保	継続	41	食品等の安全確保
4-01	確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実	継続	9	学校教育の充実
4-02	生涯を通じた学びや育ちの環境づくり	8,10 を統合	8	生涯学習環境の整備
			10	青少年の健全育成
4-03	生活を彩る文化芸術の振興	19,20 を統合	19	芸術文化活動の充実
			20	文化財等の保護・継承・活用
4-04	豊かなスポーツライフの実現	継続	21	スポーツの振興
5-01	市町村が主役の地域経営の確立	継続	11	うるおいのある地域の創造
5-02	ボランティア・NPO が活躍できる環境づくり	継続	45	ボランティア・NPO活動の振興
5-03	人権が尊重される社会づくり	継続	46	人権が尊重される社会づくり
5-04	男女共同参画社会づくり	継続	43	男女共同参画社会の実現
5-05	国際性あふれる社会づくり	継続	42	国際性あふれる社会の形成
5-06	元気な農山村づくり	11に関連し 新規設定	(11)	うるおいのある地域の創造
5-07	快適で暮らしやすいまちづくり	34,35 を統合	34	快適な生活のための基盤づくり
			35	良好な住まい・住環境づくり
5-08	高速交通ネットワークの整備	継続	30	高速交通網の整備
5-09	道路ネットワークの整備	継続	31	地域の道路の建設や改良
		継続	32	安全で快適な道路の維持管理
5-10	公共交通ネットワークの確保	継続	33	バス、鉄道の利便性の向上
5-11	高度情報通信ネットワーク社会の推進	継続	22	高度情報化の推進
[計画推進のための県の取組に関する設問]				
6-01	県民との協働と開かれた県政	継続	47	県民の意向を反映した県政の実現
6-02	行財政改革の推進	48,49 を統合	48	財政の健全化
			49	行政改革の推進

区分の「継続」には、内容を一部修正したものを含む。

[計画推進のための県の取組に関する設問]には主要施策番号がないため、便宜上、を「6-01、6-02」としている。

< スコア算出方法 >

今回調査

スコアは、「重要である(満足している)」に10点、「まあ重要である(まあ満足している)」に7.5点、「どちらとも言えない」に5点、「あまり重要でない(あまり満足していない)」に2.5点、「重要でない(満足していない)」に0点を付し、全ての回答を得点化し、その平均値を算出する。

平成18年度調査

各項目の回答が、「重要である(満足している)」の場合には+2点、「まあ重要である(まあ満足している)」の場合には+1点、「あまり重要ではない(あまり満足していない)」の場合には-1点、「重要でない(満足していない)」の場合には-2点、「どちらともいえない・わからない」を0点として、全ての回答を得点化し、その平均値を算出。+2点から-2点の範囲で、数値が算出される。

平成23年度 県政世論調査結果

《長野県の魅力》

<国内外にアピールできる長野県の魅力について>
 「豊かな自然(山並み・清流など)」が約8割

問1 あなたは国内外にアピールできる長野県の魅力は何だと思えますか。
 次の中からあげてください。(3つまで)

	n= 1,206	回答数 (人)	割合 (%)
豊かな自然(山並み・清流など)		957	79.4
四季折々の美しい景観		692	57.4
自然が育む多彩でおいしい農産物		511	42.4
歴史ある街並み・文化遺産		276	22.9
全国トップレベルの健康長寿		264	21.9
高度な産業技術の集積		217	18.0
温かい人情		186	15.4
勤勉な県民性		108	9.0
長野オリンピックの開催による国際的知名度		105	8.7
高速交通網の発達によるアクセス(利便性)の良さ		63	5.2
多彩な伝統芸能		56	4.6
その他		6	0.5
無回答		28	2.3

「豊かな自然」が79.4%と最も高く、次に「四季折々の美しい景観」(57.4%)、「多彩でおいしい農産物」(42.4%)が高い割合となっている。

